



若者団体の
「やってみたい」

を、



応援

します！

やってみたいこと、チャレンジしてみたいことがある。ドキドキするけど、一歩踏み出してみたい。

そんな気持ちを支えていきます！

地域活動やボランティア活動などに
取り組んでいる、取り組みたい若いみなさまへ
活動資金・活動の進め方をサポートします！
募集期間：2026年6月7日（日）まで



詳細・
お申し込み

右の二次元コードを読み取ると、詳細ページに移動します
サイト URL： https://ashikamo.media/260410_miraichalle2026



ミライチャレンジプロジェクト事業

『ミライチャレンジプロジェクト事業』は、“栃木県内で何かに挑戦してみたい”若者の活動を応援する取り組みです。若者が行う幅広い活動が対象となり、採択された団体は活動費の補助やメンターによる伴走サポートを受けることができます。活動の進め方や悩みなどを相談することもできるため、これから活動を始める団体にもおすすめです！

対象となる活動

イベント・交流活動

祭りやフェスの開催、国際交流イベント、地域の交流イベントなど

文化・伝統に関する活動

伝統工芸や文化体験の企画、郷土料理の研究など

学習・子ども支援に関する活動

学習支援活動、進路相談会の開催、不登校の子どもへの支援など

社会課題への取り組み

耕作放棄地の再生、空き家の利活用、環境保全活動など

調査・研究活動

地域文化や歴史の調査、テーマを決めた研究活動など

情報発信・普及啓発

観光情報の発信、ポスター制作、学校での講演活動など

他にも様々な活動が対象となります。詳しくは募集要項をご覧ください

対象となる若者

高校生から29歳までの若者2人以上が中心メンバーとなって活動する団体

※この中心メンバーは、栃木県内に住民票を有する者、または栃木県出身者、あるいは県内の学校や職場に通学・通勤していることを条件とします

※部活動や生徒会、サークル等による応募も可能です

採択数

最大10団体

補助額

1団体につき最大10万円
(補助率100%)

対象となる活動期間

採択時から2027年2月末まで

※この期間中の活動に、活動費の補助やメンターによる支援を受けることができます

受けられる支援

活動費の補助

1団体につき最大10万円の活動費補助を行います！

メンターによるサポート

採択された団体には、団体ごとに担当メンターがつきます！企画づくり、活動の進め方、準備・広報の方法、団体運営やメンバーとの話し合いの進め方など、困ったことを相談しながら活動を進めることができます。また、担当メンターだけでなく事務局全体でも活動をバックアップするため、初めての取り組みでも安心してチャレンジできます。



スケジュール

1 応募

応募方法

審査に向けた企画提案書等を作成し、メール [とちぎ未来づくり財団 (ikusei@tmf.or.jp)] にて提出してください

提出物

提出物のひな形は、右の二次元コードよりダウンロードしてください
※詳細ページに移動する二次元コードです

応募締切

企画提案書等の提出：2026年6月7日(日)必着

詳しくは、右の二次元コードよりご確認ください。



2 審査

一次審査

提出された書類をもとに審査を行います

二次審査

日時：2026年6月27日(土) ※時間は参加団体数に応じて後日決定・通知します
場所：栃木県総合文化センター 3階 第1会議室
審査方法：審査委員会によるプレゼンテーション審査

3 キックオフ研修

日時：2026年7月4日(土) 13:00~17:00

場所：栃木県庁 本館6階 大会議室1

内容：採択団体のネットワーク形成、メンターとの顔合わせなどを実施



4 進捗共有会

採択団体が集まり、活動の進捗や困りごとを共有する会を2~3回開催します。実施日時・実施方法は、採択後にお伝えします。



5 活動報告会

日時：2027年2月20日(土) ※時間は後日お伝えします

場所：栃木県総合文化センター 3階 特別会議室

内容：期間中に実施した内容や成果、今後の取り組みについて発表



2025年度の参加団体



学生団体すずめ！たんけんたい

雀宮地区を拠点に、中高生に地域活動などの経験の機会を提供する団体です。若者の将来の幅を広げるとともに、すべての若者が自分の意思で将来を決定していけるようサポートしています。



タキヤ会議

『わくわく』『ぬくもり』の2つのミッションを掲げ、地域の居場所を作ることを目的とした学生団体です。夏祭りや寺子屋など子ども向けの企画を行ってきましたが、拠点が使用できなくなったことから、現在は新たな活動の検討を進めています。



栃木すみつかれ部

約1000年続く郷土料理『しもつかれ』を未来に遺すことを目指す団体です。しもつかれの魅力を伝え、その存在を残すために、アレンジレシピ開発や歴史研究、価値発信、料理ワークショップなどを行っています。



ツクリテ Marhaba

仕事や学業と両立してモノづくりをおこなうツクリテ（作家）たちに対して、販売の機会を提供したり、ツクリテ同士や買い手との交流の場を創出することを目的に、カフェ運営などを行っています。



music × contact

子どもたちに音楽の魅力を伝え、音楽そのものや音楽を通じた交流を楽しんでもらうことを目的に、子ども食堂において、音楽鑑賞、手作り楽器作り、合奏を行うイベントを実施しました。



おさつプロジェクト

『さつまいもを媒介に人と人を繋ぐ』をテーマに、塩谷町を拠点に活動し、イベントに参加してくださった方と一緒にさつまいもの栽培・販売を行うプロジェクトです。食べ物がどのようにして食卓に届くのかを考えるきっかけをつくります。



学生団体 DIVE-IN

「世界をちょっと、ちかく（近く・知覚）する」をミッションに、小学生が多言語を楽しめるイベントを企画しています。英語によるコミュニケーションを中心に、世界への興味と学びを育んでいます。



Orion × Students（おーえす！）

「学生の力でオリオン通りを面白く！」をテーマに、学生によるステージ発表・ブース展示を楽しむことができる『Orion School Festival』など、オリオン通りを舞台にしたイベントを実施しています。

参加者の声

自分たちだけでは迷う場面でも、大人の視点から中立的なアドバイスをいただけるのでとても心強かったです。「できない」と否定するのではなく、「どうすれば実現できるか」を一緒に考えてくれるので、最後まで走り切ることができました！

プレスリリースなど、自分たちだけでは知らなかった広報の手法について学ぶことができ、活動の幅と可能性がぐんと広がりました。地域の方や企業さんとのつながりも増え、団体としても自分自身としても経験値が大きく上がったと感じています！

お金の支援だけでなく、“いざという時に頼れる大人がいる”という安心感がありました。イベントの運営方法から気持ちの面まで親身に相談に乗ってくださるので、初めて大きなプロジェクトに挑戦する学生さんに特におすすめです！

同年代の方が頑張っている姿を間近で見ることができ、大きな活力になりました。他の団体さんの活動に触れる機会はとても貴重で面白く、自分たちの活動を客観的に見直す良い刺激になります！

